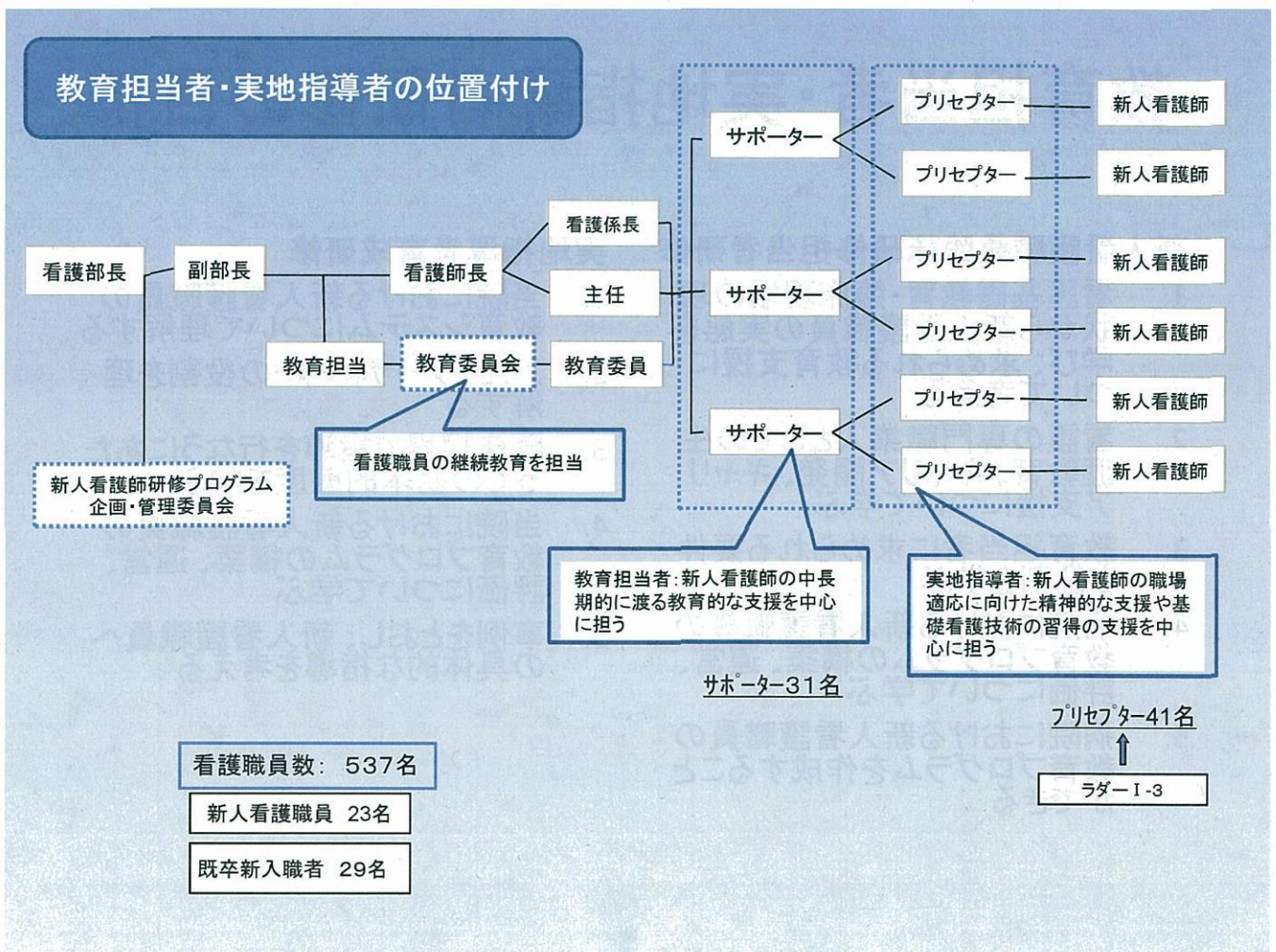


当院における新人看護師教育担当者 実地指導者の位置付け・役割・教育について

済生会横浜市東部病院
熊谷 雅美



当院の教育担当者及び実地指導者の役割

新人看護師は、日々の臨床現場において、主に実地指導者であるプリセプターから基本的な看護技術や社会人としてのマナーを学び、更に精神的支援を受ける。また、教育担当者であるサポーターが立案した中長期的視点に立った計画のもと、教育的支援を1年にわたって受ける。

一方、指導者の支援体制として、実地指導者であるプリセプターは主に教育担当者であるサポーターから様々な支援を受け、サポーターは部署の教育委員、主任、係長及び師長からアドバイスや支援を受けるといった屋根瓦式教育体制をとっている。

また、組織図上のラインによる支援とは別に、新人看護師、実地指導者、教育担当者共に、Off-JTとして、3ヶ月、6ヶ月、1年(新人看護師・サポーターのみ)時に、全部署対象のフォローアップ研修を受講する。この研修によって、他部署における同じ立場の同僚と、悩みや価値観を共有し、今後の取り組みの方向性を見出すことができ、ピアサポートグループの形成によって、モチベーションを維持することができる。

教育担当者・実地指導者研修の目標

新人看護職員臨床研修担当者研修

1. 看護基礎教育・臨床現場の現状から新人看護職員の実態を学び、求められる教育支援について考える
2. 看護の専門職業人としての生涯教育、キャリア開発、キャリア支援について学ぶ
3. 教育担当者に求められる要件と役割を学ぶ
4. 病院における新人看護職員の教育プログラムの構築、運営、評価について学ぶ
5. 病院における新人看護職員の教育プログラムを作成することができる

実地指導者育成研修

1. 当院における新人看護職員の教育システムについて理解する
2. プリセプター・サポーターの役割を理解する
3. 臨床現場で指導を行なうにあたっての基本的態度を学ぶ
4. 当院における新人看護職員の教育プログラムの構築、運営、評価について学ぶ
5. 事例をとおり、新人看護職員への具体的な指導を考える

新人看護職員臨床研修担当者研修カリキュラム

断続型カリキュラム:9月上旬から12月上旬
総時間数93時間(20日間)

研修項目	時間数	割合
新人看護職員と臨床現場の現状(対象の理解)	13.5	14.5%
教育の基本的なことから(目的論)	31.5	33.9%
教育支援の方法と評価(方法論)	34.5	37.1%
新人看護師臨床研修プログラム作成の実際(演習)	13.5	14.5%
看護教育担当者実習	18(再掲)	

実地指導者育成研修カリキュラム

総時間数40時間(年間)

研修項目	研修内容	
新人看護職員と臨床現場の現状(対象の理解)	医療制度と臨床現場の現状	医療制度と臨床現場の現状から、臨床に求められる教育支援のあり方について検討する。
	基礎教育・新人看護職員の現状と理解	基礎教育の変遷と看護を学ぶ学習者・新人看護職員の現状を知り、臨床に求められる教育支援のあり方について検討する。
	看護実践と法律	看護実践における法的責任を確認し、新人看護職員を医療事故の当事者にしないための教育支援体制について検討する。
	新人看護職員と医療事故	新人看護職員のインシデント・アクシデントの発生状況を知り、事故防止のための教育的介入の必要性を検討する。
	看護実践・看護教育における倫理	臨床現場に潜む倫理問題について考える。自己の行動を倫理的側面から分析し、看護・教育場面の倫理的視点を養う。
教育の基本的なことから(目的論)	学ぶこと・教えること	学ぶということ、教えるということ、人を育てるということについて学び、教育的なかわりとは何かを検討する。
	プロフェッショナルを育てる	body with mindを実感する体験、その体験の概念化を支援することを学ぶ。
	私の教育の軸となるもの	自己のかかわりの経験をカード構造化法で整理し、自己の教育的関わりの核となるものはなにか明らかにしていく。
看護マネジメント	看護の人的資源開発1	看護の人事・労務管理の基本的な考え方を学び、人的資源を有効に活用するために必要な知識を学ぶ。
	看護の人的資源開発2	人的資源開発・育成のためのシステム、動機づけ理論とその活用について学ぶ。
	看護の人的資源開発3	目標による管理、キャリアカウンセリングについて学ぶ。
役割研修	新 プリセプター・サポーター準備研修	部署内で新人の育成・支援を行う推進者としての役割を学ぶことで、新人受け入れに伴う準備に主体的に取り組むことができる。

新人看護職員臨床研修担当者研修 修了者状況(人数)

受講者	平成19年度	平成20年度	平成21年度
院内	1	4	4
院外	5 聖マリアンナ 川崎社会保険 川崎市立井田	3 関東労災 聖マリアンナ	4 汐田 関東労災 日本医科大